

消防団とは、その地域に住んでいる 人たちによって構成される市町村の 消防機関です。それぞれの仕事を持 ちながら活動している団員たちは、 その職種もさまざま。ひとたび火災 や災害が発生すれば、職場や家庭な どから駆けつけ、専門職の消防署員 と連携し、消火活動や救助活動など を行います。

Feature

特別企画 熱き消防魂

ポンプ操法競技大会に迫る

年に一度行われるポンプ操法競技大会。消防団活動 の一環として行われるこの大会を、知らない人もい るかもしれません。7月1日に行われる大会を目前 にして、その全ぼうと消防団員たちの雄姿を、今回 特別企画として町民の皆さんにご紹介します。

分団	班	管轄している地区	団員数
第 1 分 団	第1班	横町化楽、上下西宿、光善寺、新中野、明野	11
	第2班	下中野、前谷東原、前瀬戸宿、千原田向地、鶉上、鶉下、鶉新田	12
	第3班	前原、天王元宿、十三坊塚、大根村琵琶首、谷中蛭沼	11
第 2 分 団	第1班	藤川	8
	第2班	一本木、渋沼	8
	第3班	秋妻	9
	第4班	石打、住谷崎	9
第 3 分 団	第1班	西ノ根宮内中島、馬場大林、寺中	9
	第2班	坪谷	9
	第3班	水立大黒、十三軒、十軒	9
	第4班	店高原、本郷江原	8
	第5班	古家、大谷端宿赤東、開拓	9

邑楽消防団は館林地区消防組合に所属し、現在その構成は3分団12班。121人(団 長、副団長2人、分団長・副分団長6人、団員112人)から成り立っています。 火災時はもちろんのこと、台風やゲリラ豪雨などの水害が発生したときは、水防 団としても活動します。

知ってもらいたい、ポンプかがでしょうか。地域の人たちに少しでもその活動をた、ご覧になってみてはい 方など教えてくれません。だれも機械器具の取り扱いだれも機械器具の取り扱い 団員たちの想いも込められ擽法競技大会には、そんな また否定できません。 づくりになっていることも 大会が技術を磨くきっかけ この機会に消防団の雄姿

ているのです



場選手は各班から5人ず てた標的(火点)を放水でかに迅速・的確に火に見立 倒すかということです。 競技は簡単に言うと、 指揮者(全体の指揮や

> を行っています。大きな負仕事をしながら大会の練習 りすぎて、本来の技術習得大会はその競技性が高ま 担になっていることも間違 は言われています。団員は、 に無意味なのではと一部で

大会自体の意義とは高まりすぎた競技性

大会です。制の確立を目的としている

が火災現場で対応できる体 方法の習得を目指し、

水命令などの伝令)・四番回目の放水)・三番員(放 (消防車の操作)です。

団員



毎年行われている大館林地区消防組合管内

いる大会で

ポンプ操法競技大会とは

ポンプ操法競技大会は

使用する機械器具などの基す。消防団員が火災現場で

本的な取り扱いと、ポンプ

(消防車両) などの操作



 $ORA\,TOWN*Public\,Relations$



ポンプ操法競技大会

7月1日 (雨天決行) **時**間午前**8** 時**30**分~

会場 役場南側駐車場



競技出場順位						
1	第3分団第5班	7	第2分団第2班			
2	第1分団第2班	8	第1分団第1班			
3	第2分団第4班	9	第3分団第1班			
4	第3分団第2班	10	第2分団第1班			
5	第3分団第3班	11	第1分団第3班			
6	第2分団第3班	12	第3分団第4班			



■問合先 邑楽消防署 ■ 88-5551

操法開始!! その数十秒にすべてをかける

長期間に渡って訓練につぐ訓練を重ねて磨き上げられた技と、 チームの団結力がポンプ操法競技大会で結実する。

初出場のプレッシャーも当然ありますが、 ただがむしゃらにやり抜くだけです。



「操法は日常生活でやったことのない 動作をするので、正直とても難しいで す。でも、先輩たちの時に厳しく、時 にやさしい丁寧な指導のもと、現在は 二番員の訓練を頑張っています。仕事 との両立は大変ですが、大会当日は がむしゃらに操法をやり抜きたいです」

第1分団第2班・団員 松本 慎示さん

____ 訓練で培ったチカラを全部出し切って、 ◆ 自分が納得いく操法をするだけです。

「入団してすぐ一番員で大会に出場。 今年は三番員として出場します。覚え ることがたくさんあり、戸惑いもあります が、メンバーと一緒に訓練を頑張りた いと思います。昨年、私の班は5位入 賞だったので、今年は納得のいく操法 をして、さらに上位を目指したいです」

> 第2分団第1班・班長 佐野 高章さん



◆ ▲ ありますが、常勝軍団の意地を見せたい。



「自分の班には、優勝して当たり前とい う伝統があります。連覇もかかり大きな プレッシャーもありますが、チーム一丸 となって一生懸命頑張りたいです。ど この班でもそうですが、新入団員の確 保が問題となっています。地区の若い 人たちに、ぜひ見てもらいたいですね」

第3分団第4班·班長 横山 達仁さん

規定タイムの壁を突き破れるか

放水(一回目放水)までの基準タイム 55 秒、第二 (二回目放水) までの基準タイム 65 秒。この規定 タイムにどれだけ近づけるか、操法を制するカギとなり ます。また、早さだけでなく正確さや、きれいさも審査 に大きく影響しています。そうした視点からご覧になる と、よりポンプ操法競技大会を知ることができるのです。



操法の指揮、命令を下す

各番員が消防車に乗り込 み操法に入る。唯一にし て、絶対の操法指揮官



を行う番員。二番員との る。チームの先陣を切っ て放水する切り込み隊長





とは不可能。名実ともに チームのスーパーエース



の取り扱いなどがもっと も多く、二番員との連携 も要求される。その多彩 ぶりは、まさに操法職人



操法成功のカギを握る



され大減点となることか ら、ちみつな操作が要求 される。操法のキーマン



5 2012 * JUN